

ストップ高銘柄の材料(2026/1/21)

(株)カブ知恵

No.	コード	会社名	株価	前日比 (%)	材 料
1	6081	アライドアーキテクツ	345	+30.19	1/21、「アライドアーキテクツがWeb3技術を活用した事業加速に向け、専門家4名を顧問に招聘」を発表。これが買い材料。高桑 昌也(たかくわ まさや)氏は、株式会社イオレ 社外取締役、株式会社メタプラネット 監査役、適格機関投資家、中央青山監査法人を経て、金融庁にて証券取引特別調査官を歴任。暗号資産・Web3関連企業の会計・財務・規制対応に精通し、デジタル資産保有企業の実務に豊富な経験を有する。次世代DAT構想におけるデジタル資産の会計処理、税務、財務戦略、金融規制対応について、専門的な指導・助言を担う。
2	4098	チタン工業	1,430	+26.55	1月20日もすでにストップ高(+150円、+15.3%)で引けていて、2日連続の急騰。1月20日に資源関連(レアアースやチタン関連)の一角として短期資金が入り、ストップ高になった流れが今日も継続したもよう。
3	9250	GRCS	1,605	+22.99	1/19、「株式会社フィックスターズとの資本業務提携契約の締結並びに株式会社Fixstars Investmentを割当予定先とする第三者割当による新株式の発行に関するお知らせ」、「2025年11月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」を発表した。これらが引き続き買い材料。
4	9818	大丸エナウイン	2,167	+22.64	明確な新規IRや大材料(決算修正、M&A発表など)は確認できていないが、チタン工業(4098)、ケミプロ化成(4960)と並んで買いが殺到。投機的な買いが集中した。
5	4960	ケミプロ化成	452	+21.51	ペロブスカイト太陽電池関連の国策思惑による連想で買われた。高市首相は、エネルギー安全保障の観点からペロブスカイト太陽電池を国策として前面に押し出す意向を示している。ケミプロ化成は紫外線吸収剤大手だが、ペロブスカイト太陽電池用材料の開発に注力。2025年4月に産業技術総合研究所の「被災地企業等再生可能エネルギー技術シーズ開発・事業化支援事業」に採択された実績があり、低位・出遅れ株として注目が集中した。
6	2437	Shinwa Wise Holdings	505	+18.82	確な新規IRや大材料(決算修正、M&A、提携発表など)は確認できていないが、チタン工業(4098)、大丸エナウイン(9818)、北浜キャピタル(2134)などと並んで急騰。低位物色やテーマ株回転の流れに乗った投機的な買いが集中。
7	3824	メディアファイブ	787	+14.56	特に見当たらず